



東京工業大学

生命理工 オープンイノベーションハブ

第7回 LiHub フォーラム

メゾスケール分子と創薬

国立大学法人東京工業大学生命理工学院は、生命科学と生命工学を広くカバーする国内最多の75研究室を擁する学術組織です。「生命理工オープンイノベーションハブ (LiHub)」は、各学術分野の最先端と社会・産業とを橋渡しする協創の場であり、社会還元を想定した分野テーマごとに、現在、複数の研究室が集結した11研究グループから構成されています。

LiHubフォーラムは、LiHubの活動の一つとして、各研究グループが目指す産学連携のビジョンを企業の皆様と共有すると共に、企業や社会の皆様からそのビジョンに対する率直なご意見をフィードバックして頂く協創のファーストステップと考えています。

第7回LiHubフォーラムでは、メゾスケール分子に関わる生命現象の理解から創薬への利用を目指す「メゾスケール分子創薬グループ」が中心となり、産学連携の最先端研究に携わる講師による医学、工学、生命科学応用へ向けた話題提供を通して、産官学のさらなる協力を促進する契機にしたいと考えています。

講演後は、ご参加の皆様とメゾスケール分子創薬グループを含む各LiHub研究グループの教員とが、自由に意見交換や研究相談などできる交流会を開催します。奮ってご参加ください。

プログラム

第一部

13:00-13:10 開会挨拶/会員制度のご案内

三原 久和 生命理工学院長

13:10-13:15 はじめに

上野 隆史 東京工業大学・生命理工学院、グループ代表

13:15-13:40

「多剤耐性化の克服を目指した基礎研究、応用へ向けて」

村上 聡 東京工業大学・生命理工学院、グループメンバー

13:40-14:05

「ベータアミロイド凝集体の個体NMRによる研究:アルツハイ

マー病のメカニズム解明に向けて」

石井佳誉 東京工業大学・生命理工学院、グループメンバー

14:05-14:30

「計算で予測するタンパク質複合体立体構造と結合親和性」

北尾彰朗 東京工業大学・生命理工学院、グループメンバー

14:30-14:45 Coffee & Tea Break

14:45-15:10

「単分散PEGを利用した生体機能分子の開発」

金原 数 東京工業大学・生命理工学院、グループメンバー

15:10-15:35

「人工シヤペロン工学による核酸・ペプチド機能の強化と創発」

丸山 厚 東京工業大学・生命理工学院、グループメンバー

15:35-16:00

「タンパク質結晶の迅速合成法と構造解析」

上野 隆史 東京工業大学・生命理工学院、グループメンバー

第二部

16:00-17:00 LiHubグループのご案内

各LiHubグループ代表

17:00-17:05 次回フォーラムのご案内

相澤康則 LiHub事務局

交流会(ドリンク&軽食 有)

各LiHub研究グループのポスターパネル展示

意見交換・研究相談

日時 2019年11月21日(木)

13:00~18:30

(12:30 受付開始)

会場 東工大大岡山キャンパス

デジタル多目的ホール

東工大大岡山キャンパス西9号館

東急目黒線・大井町線「大岡山駅」前

参加費 第一部、第二部：無料
参加費 交流会：2,000円

定員 120名
事前申込締切日：11月20日

登録 参加申し込みフォームから
事前登録をお願いします

<https://form.gsic.titech.ac.jp/bio/lihubforum/entries/new>

協力 一般社団法人 蔵前工業会
株式会社 みらい創造機構

お問い合わせ先

生命理工 オープンイノベーションハブ事務局

URL: <http://www1.bio.titech.ac.jp/lihub/>